平成 29 年 7 月 25 日

各　　位

会 社 名　アサヒグループホールディングス株式会社
代表者名　代表取締役社長　小路　明善
（コード番号 2502　東証第 1 部）
問合せ先　広報部門ゼネラルマネジャー　中原　康博
（TEL．03－5608－5126）

連結業績予想の修正に関するお知らせ

平成 29 年 2 月 15 日の決算発表時に公表いたしました平成 29 年 12 月期第 2 四半期連結累計期間（平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 6 月 30 日）の連結業績予想（IFRS）につきまして、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

１．当第 2 四半期連結累計期間の連結業績予想数値の修正（平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 6 月 30 日）

（金額の単位：百万円）

	売上収益	事業利益（※）	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に帰属する四半期利益	基本的 1 株当たり四半期利益
前回発表予想（A）	843,000	58,100	52,800	49,000	36,000	78 円 58 銭
今回修正予想（B）	937,300	74,500	70,700	63,600	43,300	94 円 51 銭
増減額（B－A）	94,300	16,400	17,900	14,600	7,300	
増減率（%）	11.2	28.2	33.9	29.8	20.3	
（ご参考）前期実績（平成 28 年 12 月期第 2 四半期）	778,867	54,569	52,769	47,673	30,747	67 円 12 銭

※事業利益：売上収益から売上原価及び販売費・一般管理費を控除した恒常的な事業業績を測る利益

２．修正の理由

当第 2 四半期連結累計期間の連結業績は、国内の酒類、飲料、食品事業における増収に加え、国際事業において本年第 2 四半期から損益を連結した中東欧ビール事業が上乗せとなり、売上収益が当初計画を大きく上回る見通しとなりました。また、各事業の増収効果に加えて、製造原価の低減や固定費全般の効率化などにより、事業利益、営業利益などの各利益についても当初計画を大きく上回る見通しとなりました。

なお、通期の連結業績予想につきましては、8 月 3 日の第 2 四半期決算発表時にお知らせいたします。

（注）上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる可能性があります。

以　　上